

発行所 麻生町1561-9
印刷所 電話②0811(代)

麻生町役場
小沼幸蔵
麻生印刷

8月15日
No. 224

〈人口〉
男 9,012人
女 9,303人
計 18,315人
世帯数 4,029戸

8月のメモ

5日 麻生地区老人会長会議
6日 納税組合長会議
8日 選挙管理委員会
10日 民生委員協議会
11日 利根川治水同盟大会
麻生一中プール竣工式
16日 義手足修理と交付
19日 県母子大会
20日 農業委員会
町営住宅新築工事入札会
22日 教育研究会発表会
農振促進協議会
23日 小高地内道路改良事業協議会
28日 行方地区移動保健所
29日 郡公連、社教委連総会及び研修会
31日 町県民税・国保税徴収

歩行者天国

8/6～7 后0時～8時

麻生商店街で催物も

麻生町中央商店会では例年七夕祭をおこなっていますが、今年は、6～7日の2日間、警察署から東屋商店までを歩行者天国にして、自動車の危険を忘れた自由を満喫していただきました。

この日は、子供に人気のあるライオン丸と怪獣も応援にかけつけ、また、4000匹の金魚を無料でサービスしたり、スイカの食べほうだいもあつたりで、子供たちは大よろこび、道路は、子供といっしょに七夕飾りを楽しむお父さんやお母さんに買物客も混って人出でにぎわいました。車の走らない道は歩行者にとっては天国です。

このほかに、七夕祭の催物として、幼稚園児と小学生の写生会、七夕飾り撮影会がおこなわれ、出品者には沢山の賞品が贈られることになっています。

▲車が走らないので、道路を自由に歩き、七夕飾りの間を歩く人たち。



▶怪獣の出現に子供たちは大よろこび、さすがの怪獣もおおぜいの子供たちにはマイッター。



〔善〕
〔意〕

白浜の大原覚江さんは、大和第三小学校へ竹ほうき二十本を贈りました。
善意銀行へ次の方が預託されました。
麻生の藤枝せんさんは、生活の困っている人へ九百四十一円。
白浜の大原覚江さんは、竹ほうきを大和第三小学校へ二十本、成光寺へ五本。
白浜の辺田政四さんは、白浜子供会へ二千元。
天掛の堀江嘉弥さんは、天掛福寿会へ五千元。
麻生の庄司英雄さんは、老人クラブ長寿会へ座布団カバー五十枚。
麻生保育園へ麻生の高野軍司さんはおもちゃの自動車百六十台。同田崎和夫さんは三輪車二台。
麻生の坂本さださんは、老人クラブ和幸会へ二千元。
粗毛の常陽織維は、生活の困っている人へズボン十九点、その他九点。



▲金魚の無料サービス。一人2～3匹づつもらった。大事に育ててください。

富士山麓で成人式



▲ 成人式で式辞を述べる小沼町長、来賓には 平野議長、新堀教育委員長、宮内社会教育委員長、大輪麻生一中校長、鈴木・一村各婦人会長、星野青年団長が出席しました。

成人式は、成人者自身の手でということから、関係者で成人式実行委員会をもうけ、この中の討議から、成人式が七月十四・十五日の一泊二日富士山のふもとにある国立中央青年の家で実施されました。七月に実施したのは、これまで中止していた最大の理由が華美な服装にあつたため、夏なら軽装でできるとの配慮からです。

成人式に参加した約百二十名は、ジープなどの軽装で参加、青年の家での共同生活も楽しく、当初の目的どおり十分な成果をあげたようです。

〈成人式の日程〉

7月14日(土)

①記念講演「成人者として」

②レクレーション

7月15日(日)

①成人式

式辞—成人者発表—来賓祝辞—成人者謝辞

②富士登山(五合目)



青年の家は宿泊料は無料です。そのかわり、男子もホーキを持たなければなりません。また、誰もが何か仕事をする事になっていきます。これもまた楽しみです。

▶ 夜は、歌に踊りにゲームと楽しみました。若者ならではの楽しさ、きっと成人式の良い思い出になるでしょう。





▲ 朝と夕は、青年の家を利用している全部の団体が一同に集まります。各団体が自己紹介したり体操をしたりします。



▲ 食事はセルフサービス、若者同志の食事は楽しいです。



▲ この日は残念ながら富士山は見えませんでした、富士山麓の空気はまた格別です。おうちでは庭はきなどしていますか。

根本敏江〈行方〉

「満二十年ヲ以テ成年トス」これは民法上の成年という意義です。

しかし、成年とはなんだろう。選挙権が与えられ、権利と義務が生まれ、社会の歯車の一つとして生きて行かなければならないのだから。時

どき私は不安にかられることがあります。

思えば幼い頃、大人の人はいいなあ、何をしても叱られないんだから、私も早く大人になりたいと単純に思った時期もありましたが、現在、大人という社会がなんと複雑で大変なものかつくづく感じる私です。

すべての行動に一人前としての責任がとれない、その行動によって人間が作り出される人格がでかがるのです。今までは少し位のあやまちを犯しても、まだ未成年だからと

世間は甘く見過ごしてくれました。しかし、成人に達した現在、常に自分の行動に対する責任を持って人生を着実に歩んでいかなければならないのです。

「行動に責任を持つ」と一言に言うけれど、それは簡単な事のようにですが、実際むずかしいことだと思えます。

だって今の私には、まだ経験が浅く、先を見通せない事が沢山あるのですから、どうしたら良いのでしょうか、でも、決してあせる必要はないと思えます。私たちのまわりには、たくさん先輩がいるのです。その人たちが良きアドバイザーを示してくれるでしょう。

でも、それも今のうちだけに自分に一人の判断が必要となってくるのです。それにはまず、身のまわりの事を一生懸命やることだと思えます。たとえば、一つの簡単な仕事でも明確に完全にやりとげると、どんなことでもよいのです。

中島雅之〈麻生〉

それが積み重なりいつかは自分に對して大きな責任を感じるようになると思います。そして、責任感が身につくについで、責任感が必要とされます。その日か成人となるでしょう。いくつもの人間となるでしょう。人生経験の短い私たちには、まだまだ多くの困難にぶつかるとかと思えます。しかし、それに耐えて強く生きられる人になりたい、ひまわりのような大きな心と、杉の木のようにまっすぐな気持ちで悔いのない人生を歩んで行きたいと思えます。

激動と変化の昭和四十年代に社会人として自他ともに大人の仲間となり、一国民としての大きな権利を確保することになりました。私たち新成人は、これを機会に、まず何を考え、何を誓い、そして如何にして人生に意義を見出すべきでありましょうか。

成人者の感想発表

ただ単に酒が飲める煙草も公然とふかせるんだと言うまえに、何かを大きく心に期するものが必要と考えます。それは大人として、また近しいの責任と義務であると思えます。自分で責任を持ち、他人に迷惑をかけないことを基本として、己の責任と義務を果しながら、その自由と権利を主張すべきであると信じます。

高柳和子〈小牧〉

成人としての感想を発表させていただきます。

月日のたつのは早いものでもう二十年もたちました。この二十年の歳月、私をばげまし、みちびいてくださった両親、恩師、友人に對し私は心から感謝の気持ちでいっぱい

です。社会にでてから、あれもやりたいこれもやりたいと思いつながら一日一日を精いっぱい生きていくのがやっとでした。失敗もなんどもしました。『失敗は成功のもと』といわれるように、失敗にはこれからの可能性が秘められております。

一人の社会人として、ただあたたかまれたレールの上だけに満足しないで、自分の生活にはりをつくり、かつ、世の中の人のためにみんなが楽しく住める社会をつくるために

浅野良一〈南〉

この世に生まれて二十年ちよつと、苦しいことや楽しいこと、いろいろありました。

成人する前は気ままに過ごしてまいりましたが成人した以上ひとつひとつの行動に責任をもつて生きて行きたいと思

います。私は、学校を卒業して二年視野を広げるためいろいろな職業の若人と交際をしてみたい。交際により表面だけしかわからなかった人々の仕事を奥深く掘り下げて知ることができると思っています。また、対話により言葉使いも覚えるでしょう。昔の人がいいました。

「話し上手に聞き上手」話のなかにはいいことばかりはないでしょうが、その中のいいところだけを取り入れて、自分の短所をすて、長所をつかん

で社会につくすべきだと思います。

また、成人して政治に片足をつっこむ訳ですが、今まで大人たちの投票している所を見てあこがれた頃もあった。あの投票する権利、政治に参加することのできる権利を認められたのです。

でも、今「今日は投票日ですので投票してください」と言われたら、私はまごつき、どうしたらよいか迷って、最後には棄権してしまうかもしれ

ません。しかし、いつまでもこうしてはいられません。大人と認められた以上、責任を果さなければなりません。それにはより以上の政治への関心と冷静な態度で世の中を見つめていくことだと思いま

す。現在、さかんに公害がさわがれていますが、私たちの若い力によりよい政治家を議会に送り、住みよい社会を形成して行きたいと思っています。

緑を栽培へ麻生農協

庭園樹や街路樹の苗木

麻生町農業協同組合では、社会情勢の変化に即応して庭園樹や街路樹などの苗木の生産販売の推進を図るとともに組合員の社会的地位の向上を高めることを目的として、緑樹の栽培をはじめました。

これを推進するために、五月十八日部会を結成、すでに植付けされている品種は、イチヨウ、金モクセイ、貝塚伊吹、ツゲ、椿、ツツジ類で四百七十一(約九万本)となっています。これから植付けする面積の申込みを部会役員、協力委員を通して取りまとめ中ですのでご協力ください。

植付けする目標面積は三百七十坪ですが、この栽培は、家庭用盆栽木を作る事でなく二・三年生の苗木を導入して

品 種
五葉松、しだれもみぢ、ツゲ、金モクセイ、モッコク、百日紅山桜、イチヨウ

申込
申込みは、農協本所(二一四室)各支所及び次の部会役員へしてください。
〔部会役員〕



伊吹の手入れをする四鹿の金田忠雄さん。

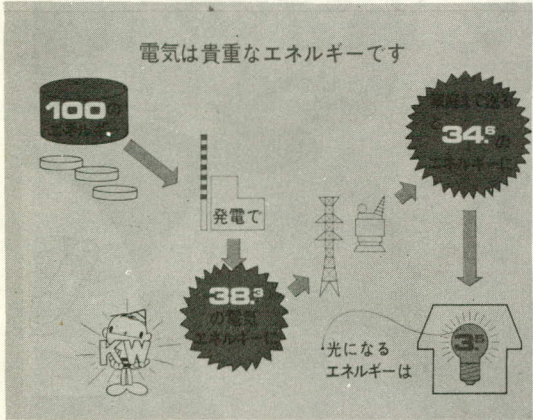


一中ハンドボール(男子) 関東大会で優勝

7月26・27日の両日、山梨県塩山市で行なわれた関東中学生ハンドボール大会に、麻生第一中学校男子チームが、茨城県代表として出場し、めでたく優勝しました。

この結果、麻生一中は関東代表として、8月16日～18日に愛知県青少年公園でおこなわれる全国中学生大会に出場し、各ブロック代表10チームと戦うことになります。

永尾亨監督は「この大会を通して、生徒達一人一人が常に全力をだして戦い、それでも努力すれば勝てるという自信を持ってくれたことをうれしく思うとともに、あなたのご指導ご支援に対し、心からお礼申し上げます」と言っています。全国大会では、実力を十分に発揮して、がんばってください。



ゴミ公害や過剰包装が最近論議されるように日本は、かつての節約型からアメリカ的大量消費型になってきているといわれます。

資源がなくなつてしまつていく心配が強く、つてきた現在、私たちも考えを新たにしなければなりません。

夏の犯罪防止

夏は性犯罪が多発するといふ女性にとっては「危険な季節」ですが、これらの被害をうけないために次のことに心がけてください。

おめでた
氏名 世帯主 住所
鈴木 陽一 郎 住
浅野 裕之 浩 治 粗 富 田 所
加藤 年子 清 美 生 毛 田 所
大森 透江 三 郎 生 毛 田 所
小沼 夕子 三 郎 生 毛 田 所

戸籍の窓口

大盛 セツ 武 男 富 田
飯島 まつ 一 二 麻 生
藤上 嘉澄 ア キ 弥 鹿
堀江 長 四 郎 天 掛
久保田 健 一 也 四 鹿
鈴木 金吾 昭 一 根 小 屋
山口 源蔵 政 四 白 牧 濱
大川 幸吉 道 雄 小 行 方
浅野 幸吉 ム 助 メ 島 並
植田 あつ 大 純 小 南
長沢 大八 卓 藏 小 高

現在家庭におられる方で看護婦等の免許をもっている方は、九月十四日までに厚生課または潮来保健所に調査票が備えてありますので、申出てください。

就寝前の戸締りは完全に油断をしない

夏は性犯罪が多発するといふ女性にとっては「危険な季節」ですが、これらの被害をうけないために次のことに心がけてください。

老人医療・医療福祉該当者が、医療機関にかかる場合は、次のものを必ず提出してください。

(1)保険証(組合員証)
(2)受給者証
(3)医療請求書

武藤 和代 康 司 麻 生
武藤 利恵 市 郎
内山 秀樹 勝 夫
小林 猛 正 己
藤野 文男 孝 悦
石神 広志 松 男
大原 操 弘 三 島 白 崎
高須 秀樹 泰 文 濱
飯島 絹代 弘 三 島 白 崎
大里 由美 忠 井 貝
板橋 香代子 武 美 井 貝
浜田 浩次 一 男 井 貝
前川 浩美 貞 雄 井 貝
畑木 美行 昇 橋 高 門
茂木 淳 小 橋 高 門

老人医療・医療福祉該当者が、医療機関にかかる場合は、次のものを必ず提出してください。

(1)保険証(組合員証)
(2)受給者証
(3)医療請求書

武藤 和代 康 司 麻 生
武藤 利恵 市 郎
内山 秀樹 勝 夫
小林 猛 正 己
藤野 文男 孝 悦
石神 広志 松 男
大原 操 弘 三 島 白 崎
高須 秀樹 泰 文 濱
飯島 絹代 弘 三 島 白 崎
大里 由美 忠 井 貝
板橋 香代子 武 美 井 貝
浜田 浩次 一 男 井 貝
前川 浩美 貞 雄 井 貝
畑木 美行 昇 橋 高 門
茂木 淳 小 橋 高 門

目追いし蝶は紛れて梢より
あやめさく苑につつきて与田浦の
水ひろびろと鈍き日の照り
教うべく云いし言葉のいつしかに
愚痴めきくれば子は座を立ちぬ
早苗田にあかり揺らぎて口笛の
とぎれととぎれに聞え来る宵
灰色の雲にたれこめしひるさき
青柿の実のおちる音きく
今日とるか明日にせんかと初なるの
葉かげのなすび掌にのせてみつ
工場の建ちひろがりて迫りある
廃家の庭に咲く月見草
雨あがる空を映して紫の
花弁に露の玉はしづもる
ヒメジオンの花群れ高くのびており
休耕畑の昼のさかりを
廃船となりても子等の夢のせて
今日はどくろの旗をなびかす

吉沢 光代
新橋 稔
高野せいぎ
箕輪 憲夫
椿 よね
茂木 米
小沼 芳江
永峰美代子
小沼 俊平
渋谷 正子
洪谷 正子

老齢福祉年金の証書交付

年金支給日は9月6日

老齢、障害、母子、福祉年金受給者より証書をお預りしていましたが、証書の事務処理が終了しましたので、次の日程により証書の交付をおこないますから、印鑑をもって受取りに来てください。

〔年金証書交付日程〕			
期 日	時 間	地 区	場 所
8月28日	前9.00～11.00	小高	小高中央公民館
"	後1.00～3.30	行方	行方幼稚園
8月29日	前9.00～11.00	太田	太田公民館
"	後1.00～3.30	大和	大和公民館
8月30日	前9.00～11.30	麻生	役場町民課

短歌

目追いし蝶は紛れて梢より
あやめさく苑につつきて与田浦の
水ひろびろと鈍き日の照り
教うべく云いし言葉のいつしかに
愚痴めきくれば子は座を立ちぬ
早苗田にあかり揺らぎて口笛の
とぎれととぎれに聞え来る宵
灰色の雲にたれこめしひるさき
青柿の実のおちる音きく
今日とるか明日にせんかと初なるの
葉かげのなすび掌にのせてみつ
工場の建ちひろがりて迫りある
廃家の庭に咲く月見草
雨あがる空を映して紫の
花弁に露の玉はしづもる
ヒメジオンの花群れ高くのびており
休耕畑の昼のさかりを
廃船となりても子等の夢のせて
今日はどくろの旗をなびかす